

はつかいち 音楽祭

# 川と音楽

総監督 伴谷晃二

司会 丸子ようこ

River and Music

—ヒロシマをつなぐ太田川の恵に感謝をこめて—

Hommage for Hiroshima Ōta River [Talk&Concert]

2026 年 **12/20** (日) 開演 13:30  
(開場 13:00)

※はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ大ホール

廿日市市下平良1丁目11-1 TEL0829-20-0111

プレトーク ナビゲーター 伴谷晃二 13:30

映像と音楽「映像詩、太田川」(四季折々の太田川の風景)

\*BGM 伴谷晃二「交響詩、広島・太田川によせる三章」より抜粋

\*制作:現国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所

【第1部】 1)映像/「記録映画 太田川放水路」他 14:00

「太田川を愛し生き続けた映画プロデューサー森 利太氏」

正本真理子(広島民俗学会理事)

2)レクチャー「ひろしまのたから 太田川 を考える」

今川朱美 (広島工業大学工学部准教授:京都大学博士「工学」)

【第2部】 コンサート 15:00

1)伴谷晃二作曲「交響詩、広島・太田川によせる三章」

藤崎 凡 編曲/指揮 HMP 室内アンサンブル

2)高野喜久雄作詞・高田三郎作曲「水のいのち」(混声合唱組曲)

縄 裕次郎 指揮 伴谷真知子 ピアノ 混声合唱団「ぼっくり」

3)スメタナ作曲「わが祖国より“モルダウ”」(編曲:伴谷晃二)

藤崎 凡 編曲/指揮 HMP 室内アンサンブル

【第3部】 トーク&奉納神楽舞台 16:00

「太田川上流の文化—神楽の里—塵倫」\*津浪神楽団 \*時間は予定です。

<ロビー会場>[防災等展示]

協力 国土交通省

中国地方整備局太田川河川事務所 他

入場料:一般 3,000 円 小中高生 2,000 円 ペア 5,000 円

\*都合により、プログラムが変更になることもございます。ご了承ください。

チケット チケットぴあ(Pコード:314-775) ローソンチケット(Lコード:63381) さくらびあ事務室

エディオン広島本店9F

\*未就学児は入場不可 車椅子(介助者は補助椅子)の方は事務局にご相談ください

【主催】(一社)ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト 【共催】(公財)廿日市市芸術文化事業団/廿日市市教育委員会

【協力】学校法人鶴学園 (株)広宣 「川と音楽—ヒロシマをつなぐ太田川の恵に感謝をこめて」後援会

【助成】(公財)河川財団「河川基金」(公財)花王芸術・科学財団 (公財)朝日新聞文化財団

(公社)企業メセナ協議会・助成認定制度 (一社)中国建設弘済会・中国地方地域づくり等助成制度

公益信託広島市まちづくり活動支援基金ひと・まち広島市未来づくりファンド Hm<sup>2</sup>

【後援】国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所 (一社)中国建設弘済会 広島県 広島県教育委員会

広島市・広島市教育委員会 廿日市市 呉市・呉市教育委員会 東広島市・東広島市教育委員会

安芸太田町・安芸太田町教育委員会 北広島町・北広島町教育委員会 (公財)ひろしま文化振興財団

(公財)広島平和文化センター 広島県商工会連合会 広島商工会議所 廿日市商工会議所 安芸太田町商工会

広島経済同友会 (一社)広島県観光連盟(HIT) 中国新聞社 朝日新聞広島総局 NHK 広島放送局 中国放送

広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島 広島エフエム放送 FM はつかいち 76.1MHz

\*第3回ひろしま国際平和文化祭コラボイベント

【お問い合わせ】(一社)ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト TEL0829-38-2264 (ともに:9:00-17:00)

8月20日発売開始



河川基金



## ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト Hiroshima Music Project <ヒロシマをつなぐ文化の輪プロジェクト>

ヒロシマ・ミュージック・プロジェクトは、広島を中心とした作曲家、演奏家および音楽研究家、企画者等の交流や連携を深め、創作活動を向上させるとともに、音楽芸術の振興に資することを目的に 1988 年に設立され、毎年東京・広島において「現代作曲作品展「現代音楽プロジェクト」」を開催。2009 年に組織改編。2023 年3月、民俗芸能(神楽他)研究者を含めて運営組織の拡充のため一般社団法人ヒロシマ・ミュージック・プロジェクトとして法人化。「東アジアの現代音楽祭 2009/2010/2011/2012/2013in ヒロシマ」を開催し、日本、韓国、中国、台湾、香港、フィリピン等、東アジア地域の 6 各国の作曲家の作品を取り上げて、現代室内楽作品展を展開。2014 年以降、「東アジア音楽祭 2015/2017/2019/2021/2023.2024/2025in ヒロシマ<ヒロシマからのメッセージ>」(共催:(公財)広島市文化財団/ひろしまオペラ・音楽推進委員会)として、東アジア地域の伝統音楽展と現代室内楽作曲作品展[伝統と現代の響奏]を実施。2018 年以降、「平和の舞ー鎮魂と再生ーひろしま神楽とくオロチ、神楽とオーケストラの協演>」「平和の舞<神楽の学校>」等、日本の伝統文化である民俗芸能の<ひろしま神楽>の伝統神楽とオーケストラとのコラボレーションによる他分野協働事業や、伝統神楽の継承と主に青少年を対象とした人材育成等を目的として活動。および親子を対象とした生涯教育事業として「さくらびあ音楽の広場[音楽とバレエ・ダンス]」を実施。また「太田川が語り継ぐヒロシマ 2014:環境編 201:文化編」5 実施し展開しています。

### <コンセプト> Concept

西中国山地の冠山に源を有す太田川はいくつもの溪流から支流、そして旧太田川かと太田川放水路に枝分れしデルタ地域から瀬戸内海へと注がれています。長い歴史の中で度々洪水に見舞われ、そして 1945 年の原子爆弾投下による広島の壊滅的な惨状を見続け、その後の復興を見守り続けた太田川。1968 年に太田川放水路が完成し、「水の都、太田川」として多くの県民・市民の生活を支えてまいりました。太田川は安芸太田町、北広島町、廿日市市、広島市を中心とする上流から下流の流域の多くの人々の生活を支えてきた。殊に太田川の水は、広島市、呉市、東広島市、島しょ部に飲み水としても供給されている。「太田川への恵と感謝を込めて、河川の環境と文化、特に「川と音楽」の視点から本企画を行うものです。一般社団法人ヒロシマ・ミュージック・プロジェクトが、地球環境や生命や平和のために東アジアをはじめ「多文化社会と共生」や「核兵器廃絶と平和への希求」を基本理念としており、過年度には、「太田川が語り継ぐヒロシマ 2014ー記録映画と音楽とフォーラムⅠ」(環境編)および「太田川が語り継ぐヒロシマ 2015ー記録映画と音楽とフォーラムⅡ」(文化編)に続いて、「川と音楽ーヒロシマをつなぐ太田川の恵に感謝をこめてー」を計画してまいりました。



#### ○作曲・総監督 伴谷晃二

Composition・Chief Director TOMOTANI,Koji  
広島県生まれ。国立音楽大学大学院修了後、パリ・エコール・ノルマル音楽院卒業。エリザベト音楽大学名誉教授。「ISCM-ACL(国際現代音楽祭)入選。「東アジア音楽祭」「平和の舞<神楽の学校>」「オロチ、神楽とオーケストラの協演」総監督。2009 年「広島市民賞」受賞。

#### 川と音楽 レクチャー]



○レクチャー 正本眞理子 Lecture MASAMOTO,Mariko  
1951 年 広島県福山市新市町生。1974 年 広島女学院大学卒業、(株)広宣にて企画・編集部。1993~2008 年 建設省中国地方建設局(現・国土交通省中国地方整備局)広報誌『みらい』の編集、取材、執筆担当。2009~2011 年 中国新聞洗心面に「里山いのちの譜」連載。2010~2011 年 庄原市にて「写真が語るさとやまシンポジウム」企画・運営 2012~ 広島民俗学会会誌「広島民俗」編集担当。現在、広島民俗学会常任理事・NPO 法人 EPN 理事。



○レクチャー 今川朱美 Lecture IMAGAWA,Akemi  
私の暮らした都市を振り返ると、グラスゴーにはクライド川、京都には鴨川、そして広島には太田川をはじめ多くの川があります。私は常に川に引き寄せられて生きてきたのです。今は太田川の傍に暮らしています。そうなんです。私の名前は今「川」です。  
広島工業大学工学部、環境土木工学科:准教授、京都大学工学研究科、環境地球工学専攻:工学博士グラスゴー大学大学院、Mackintosh School of Architecture, Urbandesig 専攻:M-Archi

#### 川と音楽 HMP アンサンブル]



○指揮 藤崎 凡 Conductor FUJISAKI Bon  
慶応義塾大学卒業後、桐朋学園大学で指揮を秋山和慶、尾高忠明各氏らに師事。アメリカ、タングルウッドミュージックセンターで L.バーンスタイン、K.マズアらの指導を受ける。これまでにエリザベト音楽大学、洗足学園音楽大学講師を歴任。2012 年~2019 年警視庁音楽隊第8代隊長として国内外で公演を行う。(公社)日本吹奏楽指導者協会東京都支部副会長。



○ピアノ 吉村麻依子 Piano YOSHIMURA, Maiko  
エリザベト音楽大学を総代で卒業。同大学院を優秀な成績で修了、修士号取得。世代を超えて楽しめるコンサート等の企画/プロデュース/演奏活動。「東アジア音楽祭 in ヒロシマ」「ひろしま美術館ミュージアムコンサート」他出演。みゆり音楽院講師、MaiMai MusicCompany 主宰。



○パーカッション 荻原里香 Percussion OGIHARA,Rika  
大阪音楽大学短期大学部及び京都市立芸術大学音楽学部卒業。現在広島ウインドオーケストラ及び岡山フィルハーモニック管弦楽団打楽器奏者。島根大学及びエリザベト音楽大学非常勤講師。



○クラリネット 翁優子 Clarinet OH,Yuko  
エリザベト音楽大学卒業、同大学院修了。現在、広島ウインドオーケストラクラリネット奏者。広島クラリネットアンサンブル、アンサンブル・ラ・パスレルメンバー。エリザベト音楽大学非常勤講師、広島アーツ楽器講師。



○フルート 広岡真紀 Flute HIROOKA,Maki  
島根大学教育学部特音課程管弦打楽器専攻卒業。これまでにフルートを大友啓二、西田直孝、伊藤公一、野坂知子の各氏に師事。現在、中国フルートの会役員、ヤマハミュージックスクール講師、広島アーツ楽器講師。フルートコンコード広島団員。シャルール木管五重奏メンバー。広島文化学園大学非常勤講師。広島ウインドオーケストラフルート奏者。



○マリンバ 松田亜希子 Marimba MATSUDA,Akiko  
桐朋学園大学音楽学部演奏学科打楽器専攻首席卒業。同大学研究科修了。同大学卒業演奏会出演。安本由美子、安倍圭子、佐野恭一各氏に師事。ソロ活動の他、マリンバ&パーカッションアンサンブルROSSO等のメンバーとしてアンサンブルを行う。広島エフエム放送「クラシカルホリデー・パーソナリティ。



○パーカッション 伯谷英泰 Percussion HAKUTANI,Hideyasu  
エリザベト音楽大学音楽学科卒業。同卒業演奏会に出演。オーケストラ、吹奏楽、室内楽などで、打楽器奏者として演奏活動。現在広島ウインドオーケストラ、HOC ミュージックグループ講師。

#### 川と音楽 混声合唱]



○合唱指揮 縄裕次郎 Conductor NAWA,Yujiro  
広島大学大学院教育学研究科博士課程前期修了(作曲・音楽学)。大学院在学中、合唱団ぼっくりを立ち上げ、本格的に合唱指揮活動を開始する。「若い指揮者のための合唱指揮コンクール」において、本選に 4 度出場。現在、合唱団ぼっくり常任指揮者兼音楽監督。安田女子大学合唱研究会 Vivid Nova 外部講師。広島なぎさ中高合唱部顧問。RCC 第九指導者。合唱指揮法を松原千振氏、指揮法を今村能氏に師事。



○混声合唱団 ぼっくり Mixed Chorus Pokkiri  
2007 年、広島の大學生が集まって誕生した合唱団です。現在は初期メンバーの多くが卒団しましたが、ライフステージの変化に寄り添いながら活動を継続しています。2019 年の全日本合唱コンクール全国大会で銀賞受賞。作曲家への委嘱活動も積極的にしており、2019 年・2022 年には萩京子氏、2026 年には久留智之氏に新作を委嘱、初演(予定)。10~60 代の 50 名が所属し、金曜に広島大学構内、土曜に広島市内中心部に分かれて歌っています。



○混声合唱 ピアノ 伴谷真知子 Piano TOMOTANI,Machiko  
国立音楽大学卒業後、フランス留学。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて演奏家ディプロマ取得。NHK「FMリサیتال」出演。ソロリサیتال、アンサンブル等で活躍中。韓国・台湾・中国での国際現代音楽フェスティバルやコンサートに度々出演。CD「伴谷真知子ドビュッシー&サティを弾く」をリリース。現在(公社)日本演奏連盟会員。中国・内蒙古師範大学客員教授。



○バイオリンⅠ 金原ジラル・ソフィー 絢子 Violin I KANEHARA,Girard Sophy Ayako  
ヴェルサイユ地方音楽院を首席で卒業。ブリュッセル王立音楽院学士および修士課程を最優秀にて修了。2011 年ベルギーアンリ・ヴェータンコンクール第 2 位



○バイオリンⅡ 川辺 梓 Violin II KAWABE,Azusa  
福岡県出身。くらしき作陽大学音楽学部卒業。デュオや室内楽、広島交響楽団客演など、広島を拠点に演奏活動を行っており、後進の指導にもあたっている。



○ビオラ 増田喜代 Viola MASUDA,Kiyo  
国立音楽大学器楽科ヴィオラ専攻卒業。スロヴァキアのブラチスラヴァオペラ座オーケストラとモーツァルトのシンフェニアコンツェルトアンデを協演。広島を中心にオーケストラのエキストラ、ソロなどフリーで演奏活動を行う傍ら後進の指導にも努める。中島睦、渡部啓三、百武由紀に師事。(株)クライスミュージックエンターテインメント所属アーティスト。広島室内楽協会、フランチ弦楽四重奏団、はつかいち室内合奏団 SAKURA メンバー。



○チェロ 阿曾沼 祐司( Violoncello ASONUMA,Yuji  
広島市出身。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。桐朋学園大学音楽学部研究生修了。東京音楽大学大学院音楽研究科科目等履修生修了。チェロを森純子、天野武子、河野文昭、松波恵子、マーティン・スタンツェライトの各氏に師事。広島アーティスト協会会員。あきクラシックコンサート実行委員会会長。



○コントラバス 藤原沙樹 Contrabass FUJIWARA,Saki  
京都市立芸術大学音楽学部音楽学科卒業。2007 年に広島市新人演奏会に出演。2008 年に広島ウインドオーケストラに入団。2009 年にアジアユースオーケストラに奨学金を得て参加。2009 年から 2012 年まで兵庫芸術文化センター管弦楽団のレジデントプレーヤー、アソシエイトプレーヤーを務める。吉田秀、徳原正法、幣隆太郎の各氏に師事。



○津浪神楽団 団長 末田健治  
Chief of TSUNAMI Kaguradan Group SUEDA,Kenji  
昭和6年河内神社氏子により「津浪神楽団」として設立。石見神楽の流れを汲む山舞昇、六調子、旧舞を主体に伝承に努めています。活動は、地元をはじめ広島市等各地の秋祭りの神楽奉納、イベント出演や神楽競演(共演)大会等出演。  
\*都合により、プログラムが変更になることもございます。ご了承ください。